

2021年2月9日

スポーツ庁 「スポーツエールカンパニー2021」に認定されました

日本国土開発株式会社（代表取締役社長：朝倉 健夫、本社：東京都港区赤坂4-9-9）は、このほどスポーツ庁「スポーツエールカンパニー2021」に認定されました。

「スポーツエールカンパニー」とは、スポーツ実施率の低い20～50代の「働き盛り世代」へ健康的なライフスタイルを定着させることを目的として、働き盛り世代が一日の大半を過ごす職場において、スポーツ競技に限らず社員に運動機会の提供および実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業をスポーツ庁が「スポーツエールカンパニー」として認定するものです。



当社は「もっと豊かな社会づくりに貢献する」を経営理念とし、その実現への一環として社員の健康保持・増進も企業運営および事業継続に重要であると捉え、2018年に「健康経営宣言」を制定しました。社員一人ひとりの健康な心と体づくりを促進し、安全で働きやすく、働きがいのある職場づくりをして多様な個性が集い、社員全員が生き生きと活躍する企業を目指しています。

◆スポーツ活動への取り組み

①「健康経営サポーター」の募集

職場における健康推進の先駆者となる「健康経営サポーター」を募集しています。「健康経営サポーター」は、自ら「健康目標」を設定し、日常生活でのスポーツや健康維持活動、生活改善などの健康活動に資する取り組みを行います。2019年に35名でスタートした「健康経営サポーター」も現在では201名に拡大。活動状況は社内イントラネットや社内報で発信することにより、健康経営への理解促進を図っています。

②運動サークルの支援

当社には、全国各地にマラソンやハイキング、バドミントンなど運動サークルが9つあり、会社から活動費用を支給するなどのサポートを行っています。各サークルのメンバーは年齢や所属部署もさまざま、通常の業務では関わりがない社員でも交流が持てるなど、社員間コミュニケーションの活性化にもつながっています。



マラソンサークルの様子

③ラジオ体操の実施

建設現場で毎朝行うラジオ体操を、本社・各事業所でも行っています。デスクワークによる肩こり・腰痛対策の一環として毎朝実施することで、業務への気分の切り替えや集中力の向上にもつながっています。



ラジオ体操の様子(昨年10月撮影)

～ 参考サイト ～

「スポーツエールカンパニー2021」として623社を認定」- スポーツ庁 (外部サイト)

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00064.html

当社HP「当社の健康経営に関する取り組みについて」

<https://www.n-kokudo.co.jp/company/health.html>

以 上

この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社 経営企画部 電話 03-5410-5720